

バランス接続について：  
 基板自体の端子にはHOT/COLDの極性はありませぬ  
 XLRコネクタのピン番号を入出力とも同じにしておけば  
 2ピンHOTでも3ピンHOTでも使えます  
 ちなみに現在は2ピンHOTで国際規格化されています

AG1~4端子について：  
 各2個ありますがどちらか1個を使い残りはオープンで  
 かまいません

10KΩ(B)~50KΩ(B)

VR-A

音量調整用VR

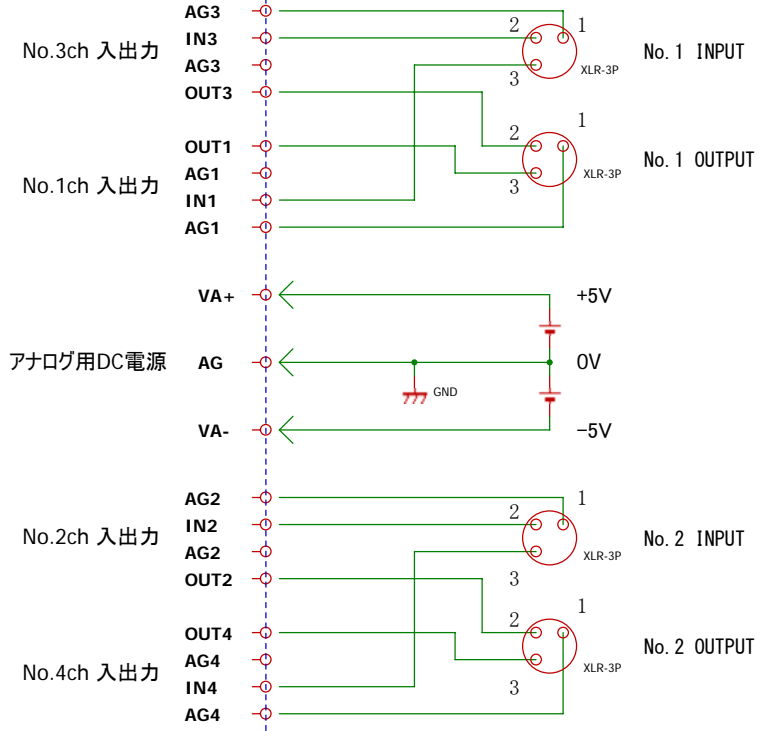
2B端子はGNDへ接続する

メイン基板

MD端子とDG端子を接続する

モード設定

デジタル用DC電源



アナログ用DC電源

基板上のINPUT/OUTPUT端子は一見不規則に並んでいますのでご注意ください

アナロググランド、デジタルグランドは基板内で接続されています  
 基板外でグランドのループを作らないようにしてください、ノイズ増加の原因になります  
 どうしてもできる場合はその面積を最小にしてください

共通モード：  
 VR-Aで4ch全て同音量で動作します

4チャンネル電子ボリューム・メイン基板 model: EVR4311STD(MAIN)  
 バランス接続例